

## 「京都想いをつなぐファンド」を設立しました

京都信用金庫（本店：京都市下京区、理事長：榊田 隆之）は、2020年1月29日、京都中央信用金庫（本店：京都市下京区、理事長：白波瀬 誠）、京都北都信用金庫（本店：京都府宮津市、理事長：森屋 松吉）、京都信用保証協会（本店：京都市下京区、理事長：麻生 純）、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（本社：京都市中京区、代表取締役社長：松本 直人）と共同で、中小企業の事業承継を支援する「京都想いをつなぐ投資事業有限責任組合（通称：京都想いをつなぐファンド、以下「当ファンド」）を設立いたしました。

### ■ファンドの特徴

#### （1）同一都道府県内すべての信用金庫と信用保証協会が出資

京都府内に本店を置くすべての信用金庫および信用保証協会が参加する地方創生ファンドであり、このような事業承継型ファンドの組成は全国初の取組です。事業承継問題を抱える府内中小企業や、事業承継支援機関への大きな訴求効果が見込まれます。

#### （2）投資先企業へのサポート

当ファンドの組合員となる府内信用金庫および京都信用保証協会が持つノウハウで、中小企業者のサポートを行います。ファンドにより事業承継支援を行い、京都に根付く中小企業者の事業継続を支援します。また、企業の理念や文化・風土・雇用等を維持しながら、地域経済の活性化に貢献します。

### ■ファンドの概要

正式名称：京都想いをつなぐ投資事業有限責任組合

ファンド総額：330百万円

設立日：2020年1月29日

組合員構成：〔有限責任組合員〕京都信用金庫、京都中央信用金庫、  
京都北都信用金庫、京都信用保証協会

〔無限責任組合員〕フューチャーベンチャーキャピタル株式会社

運用期間：10年（最長2年の延長可能）

投資対象：各有限責任組合員の営業エリア内に本社または拠点を有する中小企業者

以上